

## 人のうごき

(平成25年12月末)

人口 90,996 (-83)

世帯 47,273 (-33)

( )は前月比

国民健康保険料9期

後期高齢者医療保険料9期

介護保険料9期

2月28日までに納めましょう

## 編集後記



▶昔ながらの番台、カラフルなタイル絵、黄色いケロリン桶、そして少し熱めのお湯。「今日も寒いね、お先に」和やかなふれあいも昔のまま。体も心も温まる“銭湯”に今日もいいお湯、沸いてますよ。(こな)

▶ピカピカのスーツを身にまとい、再会した友人と盛り上がる新成人。それを見て、つい自分の学生時代を思い出し、遠方に住む友人たちと会いたくなりました。みんな元気にしているといいな～。(や)

▶初日の出を写真に収めるため、地球岬へ。元旦の室蘭は曇り空で、撮影を諦めかけていたその時、雲間からありがたい光が！無事、ご来光を拝むことができ、縁起の良い仕事始めになりました。(さく)

▶図書館の蔵書が1千冊も行方不明。持ち去りの可能性が高いという。持ち去った人は一冊ぐらいのつもりでも、いつしか塵が積もって大山に。その一冊は多くの市民が読むはずの本。正しい利用を。(ゴ)

▶今年の室蘭は積雪が平年より随分と少なく、除雪車の出動も一部の地域のみ。一方、冬のイベントにとっては雪不足で準備が進むか心配。生活に影響がない程度に降ってくれたらいいですねえ。(t)

## 広報むろらん

2014年2月1日 No.995

### ■今月の表紙

栄町の「松の湯」。この日も営業開始と同時に、古くからの常連客が次々とのれんをくぐります。

顔なじみの客同士は、湯船に漬かりながら語り合い、疲れを癒していました。今も続く、銭湯の心和む光景です。

### ■発行・編集

北海道室蘭市広報課

〒051-8511 室蘭市幸町1-2

☎ 0143-25-2193

☎ 0143-25-2835

✉ shimintaiwa@city.muroran.lg.jp

🌐 <http://www.city.muroran.lg.jp/>

🐦 [http://twitter.com/muroran\\_city](http://twitter.com/muroran_city)  
ご意見・ご感想をお寄せください。

■印刷 北海印刷株式会社



昨年のスノーバーの様子。  
毎年多くの方が、雪と氷の世界を楽しんでいる。  
※今年の日程などの詳細は、5ページをご覧ください。



まちづくり、地域の縁づくりの取り組みを紹介します。

10

## 市民雪像づくり 実行委員会

ふれあい、楽しむ、ゆきまつり  
毎年2月中旬に行われ、冬の名物イベントとなった雪像ゆきまつりinだんぱら。このゆきまつりには、子どもに大人気の雪像と、スノーバーと呼ばれる雪でできた大きなバーがお目見えする。今年で3回目の出店となるスノーバーでは、雪と氷のカウンターで飲み物を楽しめる。おしゃれな外装と内装も、来場者に好評だ。  
「毎年デザインを変え、飽きがないように心掛けています」。そう語るのは、同実行委員会、雪像作り運営部会長を務める須藤さん。実行委員会では、参加者と雪がふれあうことをモットーにし、ゆきまつりには、そのための多彩なアイデアと遊び心が散りばめられている。  
会場では、市民力作の雪像の周囲に柵を設置せず、直接触れて記念撮影ができた。スノーバーでは、氷のグラスで乾杯しながら、だんぱらからの室蘭夜景を楽しめるなど、冬の魅力を存分に感じられる工夫が豊富だ。  
実行委員会代表の山口さんは「室蘭の冬や雪を、ぜひ楽しんでほしい」と笑顔。この冬、だんぱらに足を運んでみてはいかがだろうか。きつと雪が好きになるはず。



# 学校の自慢

今月の当番

## 地球岬小学校



平成19年に開校。児童数は210人(12月31日現在)

北海道運輸局と室蘭市の職員を招いて行われた交通エコロジー教室。5年生が、地球温暖化と乗り物の関係について学びました。  
ケースに入った地球の模型を使った温暖化の実験では、二酸化炭素が多く入ったケースの温度上昇が速く、通常の空気と比べて3度も差が出て、驚きの表情を浮かべる子どもたち。排気ガスに含まれる二酸化炭素の温室効果を目の当たりにし、これからの地球について考える一日になりました。